

30201鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	11～12	農家の倉庫の屋根の上で、波形スレートを外す作業中に、落下防止処置をしていなかったために、屋根の上から地面に落ちた。	75	1	415	1～9人
2	2018	1	16～17	鉄骨10階建てオフィスビル建設現場5階でカーテンウォールのブラインドボックス取り付け段取り時、事前に仕込んでいた、吊りボルトの位置修正のため、6尺脚立を使用し、吊りボルトを手前に曲げようとしたが、吊りボルト固定の溶接が外れ、バランスを崩し、後方に転落、その際、左手首を強打した。	35	1	371	1～9人
3	2018	1	11～12	現場で解体作業を行っていた。解体した廃材をトラックの荷台へ積み込み作業を行っていた際、バランスを崩し転倒、下に置いてあった廃材で足を負傷した。	22	1	221	1～9人
4	2018	1	9～10	集金業務のため、取引先事務所を訪問した。事務所内を歩行中、床に清掃したての箇所（モップで水拭き）があり、濡れたままであったが、当該箇所は曲がり角のため死角となり、気付かずに踏み込んだところ滑って転倒した。その際に右腕で体を支えようとして強い衝撃を受け、右腕を骨折（ひび）した。	55	7	522	1～9人
5	2018	2	15～16	道路を歩行中、路面凍結により足を滑らせ転倒し、左足をひねり、その左足に体の体重が乗ってしまい負傷した。	48	2	417	30～49人

6	2018	2	16 ～ 17	建物解体工事中、脚立を使用して電動ピックを持ってハツリ作業中に、脚立ごと倒れてしまい転倒したところにコンクリートの基礎があり、そこに肋骨部分がぶつかってしまい負傷した。	47	1	371	1～ 9人
7	2018	2	8 ～ 9	資材を取りに未配筋デッキプレートの上を移動していたところ、濡れていた箇所で足を滑らせ転倒し、デッキ上に左手をつき受傷した。	52	2	417	1～ 9人
8	2018	2	10 ～ 11	地面の穴の深さを測るために、穴の底に飛び降りた際に、ブロック積基礎に膝を強打し、右膝に裂傷を負った。	28	8	418	1～ 9人
9	2018	2	13 ～ 14	解体作業中、落ちていた釘に気付かず踏んでしまい、右足裏に刺さった。	20	9	521	50 ～ 99 人
10	2018	2	14 ～ 15	タンクを大型車両に積み込み後、タンクの上で土を払っていたところ、滑って約3.5m下のコンクリート土間に落下し負傷した。	27	1	221	10 ～ 29 人
11	2018	3	8 ～ 9	工場現場でスチールドアを建込み施工する際、開口部に有った鉄板（0.8mm）を移動する必要が発生したため、二人で数枚ずつ両手で押さえながら移動していた。10枚程度移動して上部を両手で押していたが、鉄板が薄く湾曲しながら手から離れ足にもたれ掛かってきた。その重量で体のバランスを崩して倒れかけた瞬間に鉄板と床との間に左足首を挟まれた。	32	5	521	1～ 9人
12	2018	3	13 ～ 14	作業所で基礎コンクリート打設作業をしているときに、地中梁の差筋にズボンが引っかかりバランスを崩し1.0m下の地山に飛び降りた際、簡易山止めの金板と地山の間で足を挟み膝を負傷した。	40	1	418	10 ～ 29 人
			15	防音シート施工終了後、仮設した足場から地面に戻る際、頭継ぎに				

13	2018	3	～ 16	足を乗せたときに滑ってバランスを崩し、転倒し、あらかじめ掘つてあったH=60cmの側溝の、堀山の壁に顔面を強打、負傷した。	71	2	419	1～ 9人
14	2018	3	～ 13	工場屋根上で既設スレートを撤去後、既設下地を溶接により取り付けを行っていた。その際に火花が下方設備（鉄分離機）カバー上部に落下して堆積したアルミ粉塵に引火した。被災者は下方設備（鉄分離機）カバー上に降りて燃えた粉塵を蹴落とそうしたとき、衣服に引火した。	69	16	332	1～ 9人
15	2018	3	～ 12	立ち馬に上がりビス頭のパテ処理を行っている際、立ち馬を降りるとき、バランスを崩し自ら前方に跳んだ際、着地のときに足から落ちて左かかとを強打し、左ひじを立ち馬のステップにぶつけた。	29	3	418	1～ 9人
16	2018	3	8 ～ 9	作業員（被災者）が杭搬入中に杭を仮置きし、積み上げた材料の端太角が折れて杭が崩れ、搬入車両と杭の間に挟まれた。	48	6	529	1～ 9人
17	2018	4	～ 17	1階非常用発電機室でピット内の漏水及び残土を確認するため、開口養生（単管手摺り）を乗り越え、ピット内に降りた。その際、単管手摺り及び安全ブロックに安全帯を掛けずに単管手摺りを乗り越え左足を踏み外して手で単管手摺りを掴んだが、重さに耐えきれず、開口から落下し、右半身から3.9m下のピットに落下した。	20	1	414	10 ～ 29 人
18	2018	4	～ 12	建物1階室内（W3.35×D2.25×H3.84）にて天井部、スラブ型枠（ベニヤ板）を解体するためアルミ製脚立（H2.56m）の上部より2段目（地上高1.98m）に、またがる体勢で天井にあるスラブ型枠解体していた。そのときに上体のバランスを崩し、脚立が転倒、作業員が墜落し、左ヒザ付近大腿骨にヒビが入っていた。	49	1	371	1～ 9人
19	2018	4	14 ～ 15	当事業所内の工場で、120cm×120cm、0.6cm、重さ80kgほどの鉄筋にペンキを塗る作業を行っていた。裏面の塗装をするために、鉄板を反転させようとクレーンを使用し、起こしたところ、途中で吊り具が外れてしまい右足に倒れ掛かってきて負傷した。	32	5	372	1～ 9人

20	2018	4	9 ~ 10	乗入構台解体作業で、桁材上のアウトリガー設置ピース (400×400×L1000)の除去の際、2個のピースが隣り合わせて連続して設置されており、このままでは2点吊りできないので、外側のピースを1点掛けで横にずらし、2点目を掛けようとした。このときずらしたピースが不安定になっており、てんびん状に振れて、足を挟まれて被災した。	34	7	521	10 ~ 29 人
21	2018	4	11 ~ 12	テレビ鉄塔の塗装塗替工事中、5工区(約地上50m)で工事用に組み立てた足場上に倒れた状態で発見される。鉄塔用の本設エレベーターシャフト内を覗き込もうとして上から降りてきたカウンターウェイトに接触し負傷した。	42	6	214	10 ~ 29 人
22	2018	5	8 ~ 9	地下ピット点検口の蓋(40kg)の裏側のサビ止め塗装をするため両手でひっくり返そうとした際、右手が外れて蓋をとり落とし左手人差し指を、蓋ととっさに出した安全靴のつま先に挟み受傷した。	65	4	419	10 ~ 29 人
23	2018	5	9 ~ 10	天台を二人で組み立て作業中、左右の天板を開いて持ち上げて外側を引き出す途中、天板のロックピンが外れて本体と天板の間に頭を挟み被災した。	75	7	411	10 ~ 29 人
24	2018	5	9 ~ 10	解体作業中、重機オペに指示を出していたところ、崩れてきた畳1畳ほどのモルタルが地上で弾んで両足に当たり負傷する。	55	4	142	10 ~ 29 人
25	2018	5	9 ~ 10	建設中の建物、7階外壁面のタイル目地詰め作業中に、水バケツを移動する際、前かがみになりバランスを崩し頭から転落、4階の落下養生ネットに引っ掛かった。	48	1	411	—
26	2018	5	13 ~	解体工事現場の外周コンクリートブロックを撤去のため、下部水平にカッター切断の作業中、高さ約1.8mから老朽したブロックが落下	37	4	419	10 ~ 29 人

			14	しヘルメットに当たり、頸椎を損傷した。					人
27	2018	5	10 ～ 11	間柱を電動丸ノコでカットした際、節に当たりキックバックを起こし右太ももに当たり裂傷を負った。	30	8	131		10 ～ 29 人
28	2018	6	10 ～ 11	鉄筋コンクリート造の旧校舎棟解体工事現場で、2階建て屋上付近で外壁石綿含有材をレベル1の養生の下、剥離工法の除去作業を行っていたところ、保護具を着用していたが、作業員9名中5名が有機溶剤中毒のとなり体調不良を訴え、腕や背中に化学熱傷を負った。	47	12	514		10 ～ 29 人
29	2018	6	13 ～ 14	被災者は、単独で高所作業車を使用して、ALC版の取り付け作業を行っていた。その際、高所作業車のキャタピラが床段差から跳ね出す位置にあったため、作業床を上昇させて作業したときにバランスを崩して転倒した。	47	1	146		1～ 9人
30	2018	6	10 ～ 11	工事現場で型枠解体作業に着手するため、1階から3階へ工事用エレベーター（ロングリフト）に乗り移動中に、左足踵をエレベーターの外に出してしまい、2階足場に挟まれた。	51	7	214		1～ 9人
31	2018	6	11 ～ 12	会社資材置場で、鉄管を吊り上げたとき、振子状態になり重機（クンボ）と鉄管の間に入って止めようとして、右手親指を挟み骨折した。	49	6	521		10 ～ 29 人
32	2018	6	14 ～ 15	建築現場で組立作業中、手摺りを仮設足場2段目の作業員から手渡しで上げていたとき、手摺りの爪が4段目の下棧に引っ掛かり、地上で次の手摺りを準備していた被災者の顔に落下した。	35	4	411		1～ 9人
33	2018	6	11 ～ 12	作業所で型枠作業中、荷積みが終わり、アオリをロックして車を出そうとしたとき、自分の工具を載せ忘れたことに気付き、トラック後方に回って工具を載せた。その際、後部アオリがロックされてお	20	7	221		10 ～ 29

				らず、後部アオリが傾いて指を挟んだ。				人
34	2018	7	17 ～ 18	コンクリート打設後の基礎布型枠の解体作業を行っていたとき、底板のコンパネをバールにて外そうとして右手人差し指をコンクリート底とバールの間に挟んで負傷する。	25	7	364	1～ 9人
35	2018	7	10 ～ 11	ガーダー上歩廊での仮設通路解体材の単管パイプを水平運搬中に、何らかの原因で、歩廊から1階レベルまで墜落した。	65	1	418	10 ～ 29 人
36	2018	7	16 ～ 17	最上階で型枠工事を終了し、片付け中に気分が悪くなり、休憩所で休んでいたが、体調が悪化した。	52	11	715	1～ 9人
37	2018	7	13 ～ 14	新築工事において東面足場にて作業中、火災が発生したため、避難した際に、被災した。	24	16	331	1～ 9人
38	2018	7	13 ～ 14	新築工事において地上3階にて作業中、火災が発生したため、避難した際に、被災した。	23	16	331	1～ 9人
39	2018	7	11 ～ 12	木製下地の撤去作業中に、仮設足場上で木管枠をバールで撤去しようとしたとき、バールが外れ、バールを持った右手が勢いがついた状態で足場の手摺りにぶつかり負傷した。	30	3	364	1～ 9人
40	2018	7	11 ～ 12	防水水槽のコンクリ打設準備中、スラブ型枠へスタイロ敷き込み作業中、差筋のカバーが外れた状態となり、開口部を忘れ左足でスタイロを踏み抜きバランスを崩し、右足太ももにカバーが外れた鉄筋が刺さった。	47	1	414	10 ～ 29 人
41	2018	7	9 ～ 10	型枠解体中、目の前が真っ暗となり、手が痙攣した。	36	11	715	1～ 9人

42	2018	7	14 ～ 15	事務所で備品の移設作業中、踏ん張った際、足に痛みを感じ、その後、アキレス腱断裂と診断された。	66	19	611	10 ～ 29 人
43	2018	8	9 ～ 10	現場3Fルーフにおいて、移動式ハシゴ上部に転落防止用の手すりを設置作業中、単管を確実に固定しないうちに足を掛けたために、単管が傾き落下し弾みで背中、左手指付近他を打って負傷した。	42	1	418	1～ 9人
44	2018	8	9 ～ 10	防火水槽設置に伴う段取りで砂を入れたモツコを外し中、70tRのフックからモツコを外そうとフックを触れた際に、高圧線との離隔距離を確保し、絶縁フックを使用していたが電流が流れて感電した。	23	13	351	1～ 9人
45	2018	8	8 ～ 9	屋上にて型枠作業中に、下階コンクリート打設のために開けておいた、デッキスラブの開口部分にデッキ材を置かれていて、足を載せたときにデッキ材がずれ下階に墜落し、左手首と肋骨を負傷した。	37	1	414	10 ～ 29 人
46	2018	8	14 ～ 15	現場鉄筋コンクリート造で、発注者の検査指摘事項の是正確認のため、脚立に登る際、足を踏み外し2段目より転倒し、左足首を負傷した。	48	1	371	1～ 9人
47	2018	8	16 ～ 17	玄関ドア上のマグサを取り付けようとしていて、アルミ脚立を2台置いて、両手に角鋼管を持った状態で、左足を掛けていた脚立が横に滑り落下し、左大腿骨辺りを床コンクリートに強打した。	50	1	371	—
48	2018	8	16 ～ 17	パネルゲートの戸締まり作業時に、仮囲い単管と基礎腰壁に足をかけてパネルキャスターゲートの振れ止め単管を固定しようとして、振れ止め単管が被災者側に跳ねて、よろけた反動でバランスを崩し足を踏み外して墜落、右腰部を打撲した。	66	1	416	—
49	2018	8	14 ～	現場仮置き場にて、付属品プレート取り付けの際、H鋼材が倒れて右手小指をH鋼材に挟んだ。	23	7	521	10 ～ 29

			15						人
50	2018	9	16 ～ 17	鉄骨造1階建て工事現場で、縁石布設作業終了後、資材置き場にて片付け中に体勢を崩し、付近に置いてあったSUS製金物に左足の脛をぶつけて負傷した。	27	3	521		30 ～ 49 人
51	2018	9	16 ～ 17	現場での工事中、コンクリートガラを片付ける際に、コンクリートガラを手に落とし、右手中指を負傷した。	47	4	523		10 ～ 29 人
52	2018	9	14 ～ 15	外部躯体階段を2階から1階へ下りているとき、踊り場手前の2段を踏み外して前のめりになり、正面の躯体手すり壁に右手を強打して転倒した。	43	1	413		50 ～ 99 人
53	2018	9	14 ～ 15	新築工事で、入場ゲート前の雨水枡を設置するための掘削工事中、固定用のサポート材を設置するため床付け面に降りて、サポート材をバックホウにて荷降ろし作業をしていた。その際、2点吊りのうち1点が外れてバランスを崩し、サポート材がぶら下がって右手小指に激突した。	61	4	372		1～ 9人
54	2018	9	17 ～ 18	外部階段付近にて、台風接近に伴う養生作業中、足を踏み外して右足甲から指先にかけて捻挫した。	48	2	413		300 ～ 499 人
55	2018	9	14 ～ 15	基地局新設の現場にて既存設備の解体作業中、アンテナポールの足場ボルトを左手で持ち、右手でアンテナポールを固定しているUボルトを緩めたところ、アンテナポールが滑り落ち、左手親指を足場ボルトとUボルトの間で挟んで負傷した。	47	4	391		1～ 9人
				タイヤ式高所作業車（4.0m）で移動中、車輪部分が段差に当たり乗					

56	2018	9	18 ～ 19	り越えられなかったので、クローラー式高所作業車（6.0m）で牽引していたとき、牽引されている方の高所作業車がバランスを崩し右側に倒れ込む際、右足を咄嗟に高所作業車の手すりから出して地面についたが転倒した。その際操作盤と地面の間に足を挟み、同時に地面についた右腕も負傷した。	32	2	146	1～ 9人
57	2018	9	16 ～ 17	基礎周囲の水替えをするために梁上にセットした水中ポンプに足し水をしようと、ジョウロで水を汲むため隣のスパンの水たまりに梁筋上を歩行し降りる際、手で主筋を掴み足を腹筋にかけたところ腹筋の結束が切れて捨てコン上に転落し、右肩を打撲した。	59	1	418	10 ～ 29 人
58	2018	9	14 ～ 15	外部躯体階段を2階から1階へ下りているとき、踊り場手前の2段を踏み外して前のめりになり、正面の躯体手すり壁に右手を強打して転倒した。	43	1	413	50 ～ 99 人
59	2018	9	16 ～ 17	1階ショールームの南面ガラスコーナー部のクリーニング作業で、業者のアルミ脚立を借りてガラス上部を掃除しようとセットしたが、場所が狭くて開き止めが完全に開かない状態で作業を開始し、身を乗り出した際に脚立がずれて上から3段目より落下し背中を負傷した。	61	1	371	1～ 9人
60	2018	9	9 ～ 10	工事現場にて現場打杭の2段積鉄筋かごを建て込むため、付近まで移動しようと10cm程度吊り上げたとき、主筋に掛けていた玉掛用具が外れて上段の吊荷が落下し、腰に接触した。	54	4	372	10 ～ 29 人
61	2018	9	14 ～ 15	新築工事現場で、柱鉄骨を車上から荷下ろしして道路上に一時仮置きする際、クレーンで吊ったまま柱の一部を道路に接地させ、4人がかりで回転させようとしたが反動で手前に戻ってきて、鉄骨梁ブラケットと地面に脛を挟まれて骨折した。	27	7	521	1～ 9人
				タイヤ式高所作業車（4.0m）で移動中、車輪部分が段差に当たり乗り越えられなかったため、クローラー式高所作業車（6.0m）で牽引				

62	2018	9	18 ～ 19	<p>していたとき、牽引されている方の高所作業車がバランスを崩し右側に倒れ込む際、右足を咄嗟に高所作業車の手すりから出して地面についたが転倒した。その際操作盤と地面の間に足を挟み、同時に地面についた右腕も負傷した。</p>	32	2	146	1～ 9人
63	2018	9	16 ～ 17	<p>基礎周囲の水替えをするために梁上にセットした水中ポンプに足し水をしようと、ジョウロで水を汲むため隣のスパンの水たまりに梁筋上を歩行し降りる際、手で主筋を掴み足を腹筋にかけたところ腹筋の結束が切れて捨てコン上に転落し、右肩を打撲した。</p>	59	1	418	10 ～ 29 人
64	2018	9	10 ～ 11	<p>共同住宅建設工事現場で、1階エントランスホール天井化粧シート貼り作業を立ち馬（高さ約1m）上で行っていた際、上向きで作業をしていたため足が滑って体勢が崩れ、床上に転落して負傷した。</p>	62	1	371	1～ 9人
65	2018	9	21 ～ 22	<p>台風接近に備え、先の台風で破損・修理中の2階大屋根に養生シートを掛け終わり、はしごで下りる際にバランスを崩し転落した。</p>	55	1	371	1～ 9人
66	2018	9	9 ～ 10	<p>建築予定地の敷地より高低差のある道路に降りようとしたとき、雨で濡れていた石に足を滑らせ、前向きに転倒して左手首を骨折した。</p>	62	2	419	1～ 9人
67	2018	9	14 ～ 15	<p>新築工事現場で、柱鉄骨を車上から荷下ろしして道路上に一時仮置きする際、クレーンで吊ったまま柱の一部を道路に接地させ、4人がかりで回転させようとしたが反動で手前に戻ってきて、鉄骨梁ブラケットと地面に脛を挟まれて骨折した。</p>	27	7	521	1～ 9人
68	2018	9	7 ～ 8	<p>台風の応急作業で歩道の折れ枝を除去中、雑草で覆われていて気付かずに植栽後の窪みに左足を落としてしまい、その際虫に刺されたような違和感があり、その後、足が腫れて痛みが増した。</p>	41	90	719	100 ～ 299 人
69	2018	9	9	<p>足場解体工事中、足場上段で作業をしていた人が手を滑らせて、足場材のパイプが落下してきて頭に当たり負傷した。</p>	40	4	521	—

			10						
70	2018	9	9 ～ 10	現場にてシャーレンチの一次締使用時、ボルトナットを締めるときに体勢が崩れてしまい、利き手ではない方の手でスイッチを押してしまったので、右手小指を挟んで負傷した。	38	7	159		1～ 9人
71	2018	9	8 ～ 9	水槽を現場に置いた後、掘削用キリを水槽内から取り出そうとした際、キリの爪と攪拌翼が水槽上部のアングルに引っ掛かり、手で引っ掛かりを外そうとしたが水槽近くのクレーンを引き上げてしまい、左手小指の先がアングルと攪拌翼の間に挟まれて、爪から先を切断した。	32	7	211		30 ～ 49 人
72	2018	9	9 ～ 10	建築予定地の敷地より高低差のある道路に降りようとしたとき、雨で濡れていた石に足を滑らせ、前向きに転倒して左手首を骨折した。	62	2	419		1～ 9人
73	2018	9	15 ～ 16	木造新築工事中、壁ボード施工時に壁に立てかけてあるケイカル板30枚程とボード2枚のうち、ボードのみを抜き取ろうとして自分の方にもたれかけさせたとき、重さで支えきれず下敷きになり、その際後ろにあったアオリで腰をぶつけた。	17	5	529		1～ 9人
74	2018	9	8 ～ 9	作業場で2tダンプに建設資材等の積み込みをする際、ダンプの荷台に上がろうとしたところ足を滑らせ、コンクリート地面に落下し左大腿骨頸部を折った。	69	1	221		1～ 9人
75	2018	10	9 ～ 10	シャッターの解体作業中、脚立を踏み外して転倒し、左踵を骨折した。	39	1	371		1～ 9人
76	2018	10	8 ～ 9	1階シャッターの養生作業中、照明のない階段で足を踏み外して転倒した。	63	1	413		50 ～ 99 人
			13	マンション中庭の改修工事中、階段のコンクリート基礎部をハンド					10

77	2018	10	14	ブレーカーで解体していたとき、振動でノミが解体物から外れてしまい、誤って左足薬指を叩いた。	57	6	145	～ 29 人
78	2018	10	9 ～ 10	市営住宅の解体工事現場で、畳をゴミコンテナに入れるため階段を下りていたところ、1段目をつまずいて転落し、両膝を骨折した。	65	1	413	1～ 9人
79	2018	10	11 ～ 12	ユニックで吊り下げた鉄板をトラック荷台に下ろす際、荷台上に設置した架台に乗って鉄板を押さえていたところ、架台から足を滑らせて落下した。その際、架台に右脛を打ちつけて負傷した。	35	6	372	1～ 9人
80	2018	10	10 ～ 11	法面で草を刈って集めていたとき、高さ5.2mの擁壁から墜落した。	46	1	416	10 ～ 29 人
81	2018	10	16 ～ 17	配管作業のためパイプを担いで1F駐車場からホールへ向かう際、段差につまずいて転倒し、左手首をコンクリート面に打ちつけて骨折した。	37	2	413	1～ 9人
82	2018	11	9 ～ 10	現場で、クエンチパイプの閉止フランジ（300φ、240kg）を足場2段目から下ろす際、被災者が足場1段目に乗り、2段目に置いてあったフランジを両手で引き下ろした。その際にフランジの重量で右手が足場材に当たり、フランジが落下して右足に落ち、右手と右足を骨折した。	48	4	521	1～ 9人
83	2018	11	16 ～ 17	ウッドデッキの設置工事を終えて片付けをしていたとき、木材料につまずいて転倒し、右肩を強く打った。	69	2	522	1～ 9人
84	2018	11	8 ～ 9	2人1組でピットの清掃作業中、被災者が勝手にピット内の様子を見ようとし、鋼製養生蓋（左右2枚組）の右側を持ち上げたところ、養生蓋がずれてピットに落下した。その際、養生蓋の重量で右手がピットに引き込まれ、左側の養生蓋に顔面を強打し、首を負傷し	64	3	521	1～ 9人

				た。				
85	2018	11	13 ～ 14	昼休憩後、現場へ戻ろうと2階事務所から階段を下りる途中、忘れ物に気付いて振り返った瞬間にバランスを崩し、後ろ向きに転倒して頭頂部に裂傷を負った。	62	2	413	10 ～ 29 人
86	2018	11	18 ～ 19	現場から戻り、事業所近くの駐車場で仕事の道具等を荷台から降ろしていたとき、荷台から落ちて腰を強打した。	38	1	221	1～ 9人
87	2018	11	15 ～ 16	1階土間コンクリート上で型枠建て込み作業中、土間コンクリート未打設部の養生用敷鉄板と土間コンクリートの隙間に右足を挟んだ。	22	19	921	10 ～ 29 人
88	2018	12	13 ～ 14	基地局棟を解体している現場で、トンパックに入れた解体材をコンマ2のピラニアバゲットで挟んで移動しようとした。重機オペレーターと作業員の合図の確認不足により、ピラニアバゲットに右手親指の先が巻き込まれ、骨折した。	64	7	142	10 ～ 29 人
89	2018	12	16 ～ 17	マンションの建設工事現場で、建設用リフトを使い、不足した仮設材を降ろしていた。リフトを運転している作業員が、途中まで組み立てた、前面養生の建設パイプの先端を触った後、パイプの先端とリフトの梁に指を挟み、骨折した。	64	7	214	10 ～ 29 人
90	2018	12	15 ～ 16	現場で使用するため、会社に戻り、鉄筋棒を加工した。長さ30cm×φ10mmの物を曲げていた際、持っていた鉄筋と一緒に曲げ機に親指を挟み、裂傷を負った。	64	7	363	10 ～ 29 人
91	2018	12	1 ～ 2	センター内の天井改修工事の現場で、仮設通路区画の仮囲い撤去作業中に、仮囲天井部のボード（厚み12mm）を踏み抜き約2m落下しカウンター天板の角で腹を強打し、腰椎破裂骨折した。	64	1	415	50 ～ 99

									人
92	2018	12	16 ～ 17	工場内で、調査ボーリングでの深度6mの標準貫入試験が終わった後に、ノッキングヘッドから半自動落下装置を所定の足場位置に移動する際、半自動落下装置の吊り下げ部とハンマー（63.5kg）を固定するピンが抜けており、ハンマーが半自動落下装置から外れた。このため、安全金具の入っていない長ぐつを着用していた作業員の左足指上にハンマーが落下し、3本の足指が負傷した。	64	4	149	1～ 9人	

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。